



# (有)ネステージからのお報せ

## お庭剪定、手すり取付、すだれ交換

暮らしの中の困ったことの解消をお手伝いします！



剪定



手すり取付



すだれ交換

有限会社ネステージでは、手すりの取付、すだれの交換、エアコンのフィルター掃除なども行っています。

どんな事でも、困った時は一度お電話ください！

この記事に関するお問い合わせは  
(有)ネステージ TEL 075(707)1390

有限会社ネステージは、京都市左京区岩倉地域を中心に、総合事業の「支え合い型ヘルプサービス」と保険外サービスの「生活サポート」を提供し、地域の皆様の暮らしを支え、QOL(生活の質)の向上をお手伝いする医療法人三幸会の関連会社です。お気軽にご相談ください。



## 医療法人三幸会 周辺マップ

- 精神科医療に関する各種ご相談  
「三幸会医療相談窓口」  
075(706)5850 (24時間対応)
- 高齢者介護(介護保険)に関するご相談  
「ケアプラン事業所北山」  
075(724)9117 (平日 8:50~17:00)
- 老人保健施設(紫雲苑)に関するご相談  
075(724)1188 (平日 8:50~17:00)

◇ 発行 ◇  
医療法人三幸会  
〒606-0017  
京都市左京区  
岩倉上蔵町158  
三幸会第5オフィス  
TEL 075(721)1551  
FAX 075(721)1585  
www.sankokai.jp  
<発行日>  
2019年6月1日



# ウィズ三幸会



「関伽井堂と不動の滝」  
後三条天皇の第三皇女がこころの病に陥った時、大雲寺境内にある不増不減の霊泉を毎日飲ませたところ、病気が治ったという伝説がある。この霊泉が湧く関伽(あか)井堂は、北山病院の西側かつては大雲寺境内だった山裾に現存し、園城寺(三井寺)と地下で繋がり、その金堂の関伽井が水源とも言われている。関伽とは仏教において仏前などに供養される水であり、この井水は観音水、智弁水、御香水などと呼ばれ、こころの病、目の病に効力があるとされ信仰されてきた。その隣にある不動の滝は妙見の滝とも呼ばれ、左に不動明王、右に妙見菩薩が祀られており、加持祈禱を行った人々が滝に打たれたとされる。

目次

北山病院からのお報せ	2
第二北山病院からのお報せ	3
紫雲苑からのお報せ	4
(有)ネステージからのお報せ	5
周辺マップ・相談窓口	6

### 三幸会理念

1. 話をよく聴き、語り合い、ともに歩みます。
2. あたたかい医療、介護を目指します。
3. 患者様、ご利用者様ならびにそのご家族、地域の皆様、われわれ医療人の幸せを目指します。

## 北山病院からのお報せ

### 看護フェア

平成31年4月27日(土)に京都市勤業館みやこめっせにて、公益社団法人京都府看護協会が主催する『看護就職・就学合同フェア』が行われました。京都府内で就職を考えている看護学生や看護職に興味のある方々が多数参加するフェアで今年は例年に増して参加者も多く500人を超える参加がありました。会場ではパーテーションで仕切り、医療機関や介護福祉施設、各看護学校や看護大学がブースを設置して、参加者にプレゼンテーションしてアピールします。

当法人においても幅広い人材の確保の為、ドローンを導入し新たに施設のアピール動画を作成、ブース内で上映し注目を集めました。その甲斐もあり今年は過去最多人数の説明を受けていただきました。

いつもは白衣で勤務している私が、珍しくスーツを着用し、初々しい学生の皆さんと接するのは、病院で患者様と接しているのとはまた違う良い緊張感がありました。

説明会では、学生の皆さんの就職に対する熱意を感じ、自分も初心に戻る事ができたと共に、新たな気付きも得ることが出来ました。今回得られた気付きを職場に持ち帰り、より魅力ある職場になる様努力していきたいと思えました。この説明会にてお話をさせていただいた皆様が1人でも多く将来私たちと共に看護できる人材に繋がればと願うと共に、学生の皆さんには悔いの残らないよう就職活動をやり抜いて欲しいと思えました。



この記事に関するお問い合わせは  
北山病院 TEL 075(791)1177

## 第二北山病院からのお報せ

### 作業療法室

作業療法とは、ひとの日々の営み=作業=を用い、心身の機能の障害を軽減し、生活に必要な技能の習得を援助し、よりよい作業体験の場を提供すること=療法=です。作業療法士が、“その人らしさ”を生かしながら病と付き合い生活を取り戻せるよう、寄り添い必要な援助を提供しています。

当院の精神科作業療法では、急性期の患者様を中心に、症状の早期回復・生活リズムの安定・早期社会復帰を目指しています。精神療養病棟では、慢性期の患者様を中心に、機能の維持向上・社会復帰への啓発援助を目指しています。その他外来の患者様やご家族の方を対象に、地域生活の援助や就労支援も行っています。



【作業療法室】 【生活機能回復訓練室】 【活動の様子】

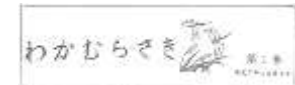
“音楽を聴いて心を落ち着ける、作品を作って自信や楽しみを重ねる、交流して人と関わる練習をする、お薬や仕事について知識をつける…etc.”その人のペースで、その人の目標に向かい、その人らしい人生の舵取りをしていけるよう、共に歩んでいます。



この記事に関するお問い合わせは  
第二北山病院 TEL 075(791)2137

## 紫雲苑からのお報せ

### 紫雲苑広報誌「第100巻」発刊



平成31年4月に、紫雲苑広報誌「わかむらさき」第100巻を発刊させて頂きました。過去をさかのぼると、創刊号は平成7年12月1日に発刊し、その巻頭挨拶には、『紫雲苑は、源氏物語第五帖「若紫」の巻で、光源氏が初めて若紫(後の紫の上)と見初められたとされる「なにがし寺」の跡地にあります。広報誌を発刊するにあたり、皆様に親しみを持って頂けるタイトルはないかと考え、源氏物語の様な素敵な出会いが続くことを願い「わかむらさき」と名付けました』と記載されていました。創刊から20年以上、「A3用紙両面印刷」という点だけは変わりませんが、記事は時々の担当で熟慮しながら作成していたことが、バックナンバーを読み返すと感じられます。

### わかむらさき...

現在の「わかむらさき」は、ご利用者・ご家族と地域の皆様(以前に開催していたバザーへの出品者等)に郵送させて頂いており、行事やボランティア活動をはじめとした「紫雲苑を知って頂く」内容がほとんどですが、数年前より「地域の災害訓練や認知症高齢者捜索訓練」など地域活動内容も掲載できるようになって参りました。また、通所リハビリに関しましては、数年前にわかむらさきより分離独立させ「デイケア便り」として四半期から毎月発刊に変更し、よりタイムリーな情報をお届けできるようにしております。

本ウイズ三幸会においても、様々な情報を発信できればと考えておりますので引き続きご笑覧頂ければ幸いです。

### 《 行事告知 》

現在、詳細調整中ですが、毎年夏に開催しております「紫雲苑ふれあいまつり」(法人全体の「三幸会ふれあいまつり」は秋開催予定です)を8月3日(土曜日)11時~14時に開催予定です。子供太鼓や盆踊り、職員による余興など盛りだくさんを予定しておりますので、是非、お立ち寄り下さい。

この記事に関するお問い合わせは  
介護老人保健施設 紫雲苑 TEL 075(724)1188